

開設記念イベント！

8月30日に「くぐるん」の開設記念イベントが開かれました。「みんなの食堂」で恒例の手作りカレーが子どもたちに振る舞われたほか、ワークショップや出店もあり、一日中子どもたちの明るい声が響きました。



人気を集めたミニキャンパス作りワークショップ



手作りカレーライスをみんなで食べました

今後のイベントやオープン日は
LINEオープンチャットで発信しています▶



皆さんのご家庭で食品が余っていませんか？

町では、食品ロス削減の観点から皆さんのご家庭で余っている食品をご提供いただき、「みんなの食堂」で活用できないかと考えています。

提供可能な食品がありましたら、まずは下記の問合せ先までご連絡ください。

【食品の提供に関する問合せ】

環境水道課 環境衛生係 電話 0241-62-6140

【「みんなの食堂」で受入可能なもの】
米、調味料、缶詰、インスタント食品、
レトルト食品、乾物（乾麺、のり等）、お菓子
※保存期間が1か月以上のもの（米は除く）、
作りすぎてしまった野菜等についてもご相談
ください。食堂で使用可能か主催者と協議
させていただきます。

妊娠や出産、子育ての相談に応じます

町では、妊娠や出産、子育ての様々な相談に応じ、必要なサービスやお手伝いできる機関を紹介するなど、町民の皆さんが安心して妊娠・出産・子育てができるよう支援しています。

私たち、担当保健師・心理士は「ほっとできるような場所」を心がけて皆さんをお待ちしています。

【子育て等に関する問合せ・ご相談】

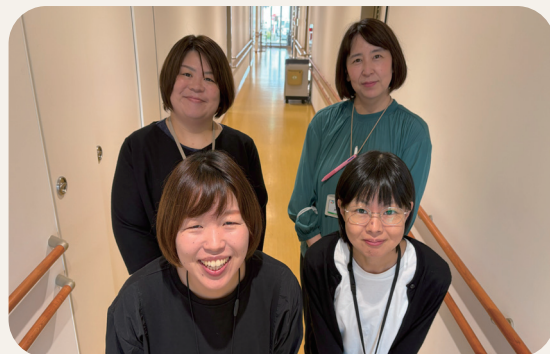
南会津町子ども家庭センター「えがお ぶらす」
（健康福祉課 子育て支援係内）

電話 0241-62-6170

メールでの相談はコチラ▶
egao@minamiaizu.org



▶ 子育て情報を Instagram
にて発信しています



「えがお ぶらす」スタッフ

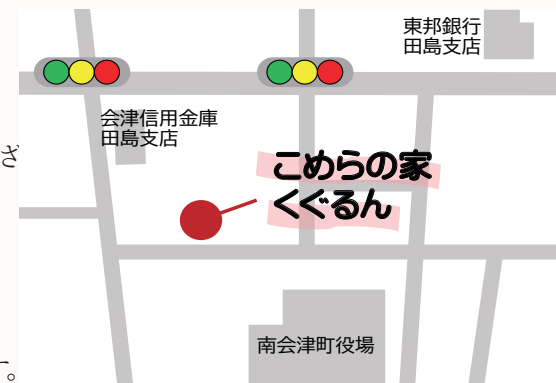
「こめらの家 くぐるん」オープン！



子どもたちの新たな居場所として「こめらの家 くぐるん」が、南会津町役場本庁舎向かいにオープンしました。

子どもの居場所づくりを支援する団体が集結して、さまざまな事情を抱える子どもを支える活動拠点となります。

運営するのは、NPO法人はいつとを中心とした以下の3団体。これまで各団体はそれぞれ活動してきましたが、活動拠点をひとつにして連携を深め、活動の幅を広げます。



NPO法人はいつと

だれでも歓迎の子ども食堂
「みんなの食堂みなみあいづ」
を運営しています。

■「みんなの食堂」料金
・高校生以下 無料
・大人 300円

みなみあいづたまりば

不登校を経験した子どもが
いる保護者が中心となり結成。
学校に行きづらさを感じる子
どもたちや、その家族が孤立せ
ず、ほっと一息つける場所を提
供しています。

いろとりどり

障がいのある子どもたちと家
族の会。
同じ気持ちを持つ仲間と安心
して過ごせる場を提供していま
す。親子交流会や情報交換、
勉強会などにも取り組んでいま
す。

INTERVIEW



NPO 法人はいつと事務局長
有賀伸一さん

【問合せ】

電話 090-4170-9794

NPO法人はいつとの「みんなの食堂」は、令和6年11月から、あたご館などを会場に月1回のペースで続けてきました。

いつか自分たちの拠点を…と思っていたところ、地域の方のご厚意により空き家を借りられることとなり、新たな拠点を設けることができました。

この場所を「はいつと」だけで
活用するのはもったいない。

この場所を「はいつと」だけで活用するのはもったいないと考え、同じく子育て支援に取り組む「みなみ

あいづたまりば」と「いろとりどり」にも声をかけ、3団体の新たな取組として「くぐるん」をスタートさせました。

子どもたちがふらっと来て、
安心して過ごせる場所をつくる。

拠点ができることで、地域に子育て支援の雰囲気が醸成され、それぞれの団体の活動の幅もさらに広がっていきと感じています。

目指しているのは、子どもたちがいつでもふらっと来て、安心して過ごせる場所をつくることです。始まったばかりですが、夢は広がります。